

12月1日(金)

第1会場

大学1号館 3階 講堂

16:00~17:00

プレコンgres

ケース・スーパービジョン

司会：久保田 幹子 (法政大学大学院／東京慈恵会医科大学 森田療法センター)

スーパーバイザー：樋之口 潤一郎 潤クリニック

事例提示者：市川 光 光が丘医院／東京慈恵会医科大学附属第三病院

12月1日(金)

会議室

大学2号館1403

13:50~15:50

International Roundtable

Co-Chairs : Masahiro Minami (Simon Fraser University)

Takanobu Matsuura (Nihon University)

Keynote Lecture

Kenji Kitanishi

Ishu Ishiyama

Institute of Morita Therapy & Kitanishi Clinic

University of British Columbia, CANADA

Designated Commentators

John Mercer

Hidehito Niimura

Kumiko Iwaki

Natalia Semenova

Naoki Watanabe

Mitsuhiro Nakamura

Launceston General Hospital, AUSTRALIA

Taisho University

Ken Mental Clinic

Moscow Research Institute of Psychiatry, RUSSIA

Mental Hospital Kamakurayama

Shinano Mental Clinic & Yokohama Camellia Hospital

12月2日(土)

第1会場

大学1号館 3階 講堂

9:30~10:45

一般演題1

身体症状症

座長：塩路理恵子（東京都立大学 健康福祉学部 人間健康科学研究科）

- O1-1 神経質素質者の「とらわれ」の治療的意味—身体症状に対するとらわれが強い病者の外来森田療法—
伊藤克人 東急病院心療内科
- O1-2 医学的に説明できない身体症状（MUS）に対する森田療法 —「症状に対する姿勢」と「症状そのもの」へのアプローチの両立—
○眞島裕樹¹⁾、新村秀人¹⁾²⁾
1) 慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室、2) 大正大学心理社会学部
- O1-3 抑うつ症状を伴う身体症状症に対し、薬物療法に加え、森田療法的アプローチを施行した一症例
石川純一 那須こころの医院
- O1-4 過剰適応傾向にある多愁訴の身体症状症患者への森田療法的アプローチ —症状不問と「純な心」をキーワードにして—
太田大介 聖路加国際病院心療内科
- O1-5 痛みと心 —最近の疼痛概念と森田療法—
土岐 完 大通公園メンタルクリニック

10:45~12:00

一般演題2

応用・実践

座長：樋之口潤一郎（潤クリニック）

- O2-1 精神科領域における森田療法と催眠療法の応用
○珊瑚珠色¹⁾²⁾、渡邊直樹¹⁾、渡邊克雄¹⁾³⁾、豊永市子¹⁾、山田 伸¹⁾
1) メンタルホスピタルかまくら山、2) ヒプノセラピーサロン&スクールなら RAINBOW ORB、
3) かまくらメンタルクリニック
- O2-2 外来森田療法での小さな工夫 ～肯定的メッセージをどう伝えるか～
山田秀世 大通公園メンタルクリニック
- O2-3 森田療法におけるシンプルな行動指示：「すっと」「さっと」の技法
新村秀人 大正大学心理社会学部臨床心理学科
- O2-4 日記療法に囚われた社交不安症の症例に対する外来森田療法の工夫
○原田勤吾¹⁾、星野良一²⁾、井上 淳³⁾、高貝 就³⁾、山末英典¹⁾
1) 浜松医科大学精神医学講座、2) 香流会 紘仁病院 精神科、
3) 浜松医科大学児童青年期精神医学講座
- O2-5 自尊感情の低下したクライアントに対する森田療法の試み—治療者とCIの相互交流に注目して—
小沢香利 川越同仁会病院

13:20~13:50 **総会**

13:50~14:40 **会長講演**

座長：水野雅文（東京都立松沢病院）

認知症高齢者に対する精神療法

繁田雅弘 東京慈恵会医科大学 精神医学講座

14:40~15:30 **森田正馬賞受賞記念講演**

座長：水野雅文（東京都立松沢病院）

身体苦痛障害のとりわれ精神病理や発症機種の検証

李 江波 西南医科大学付属簡陽市人民病院心身科

15:40~17:40 **シンポジウム1** 様々な職種に森田療法を生かす

座長：伊藤克人（東急病院 心療内科）

北西憲二（森田療法研究所／北西クリニック）

S1-1 精神科医における外来森田療法

館野 歩 東京慈恵会医科大学 精神医学講座

S1-2 子どもにとっての不安を受け入れる態度とは？—安心安全感を自然論から考える—

上原実貴 教育相談支援員／川越市教育委員会 学校教育部教育センター

S1-3 産業領域に活かす外来森田療法

須藤克利 マインメンタルヘルス研究所／ひがメンタルクリニック

12月2日(土)

第2会場

大学1号館 5階 講堂

9:30~11:00

一般演題3

自助グループ

座長：三好真人（常葉大学 教育学部 心理教育学科）

- O3-1 確認強迫の私が全治した理由（短期間で全治するにはどうすれば良いか）
金具信明 NPO 法人生活の発見会 福井集談会
- O3-2 神経症軽快者に求められる「意識の外向化」とは
吉澤 隆 NPO 法人 生活の発見会
- O3-3 私の体験記の書き方
本田博久 生活の発見会
- O3-4 「当事者研究」から見えてきた強迫神経症の世界
明念倫子 NPO 法人生活の発見会
- O3-5 森田療法活動32年間の振り返り～仙台 ACT クラブの小集団活動の報告～
○寺島正明¹⁾⁴⁾、佐々木信子¹⁾⁴⁾、鴨志田冴子²⁾⁴⁾、亀岡晃佑³⁾⁴⁾、若島孔文³⁾⁴⁾
1) 仙台 ACT クラブ、2) 山形大学保健管理センター、3) 東北大学大学院教育学研究科、
4) 森田正馬研究会
- O3-6 神経症軽快者向け生涯学習の観点で文献『現代に生きる森田正馬のことばⅠ・Ⅱ』を検討する
吉澤 隆 生活の発見会 小田原集談会

11:00~12:00

一般演題4

理論①

座長：岩田真理（お茶の水セラピールーム）

- O4-1 「生の欲望」理論の妥当性に関する実証的検討
松浦隆信 日本大学文理学部心理学科
- O4-2 Social justice（社会的公正）、diversity（多様性）と森田療法
廣瀬雄一 鳴門教育大学
- O4-3 森田療法の神髄を簡明に理論化することを目指すメタ心理学的研究
田所重紀 札幌医科大学医学部神経精神医学講座
- O4-4 赤面恐怖を有する症例の治療経過から学ぶこと
青木万里 茨城キリスト教大学 生活科学部 心理福祉学科

12:10~13:10

ランチョンセミナー1 共催：武田薬品工業株式会社/ルンドベック・ジャパン株式会社

座長：小高文聰（東京慈恵会医科大学 精神医学講座）

新しい世代の抗うつ薬は、うつ病にどのように効くのでしょうか
—エビデンス（実証主義）vs ナラティブ（経験主義）から考えます—
宮田久嗣 東京慈恵会医科大学 精神医学講座/医療法人社団 光生会 平川病院

15:00~16:00

一般演題5

適応拡大①

座長：比嘉千賀（ひがメンタルクリニック）

- 05-1 多汗症に関する心理教育プログラム開発に向けて — 森田療法的視座を含めた教材作成および実施の試み —
○山極和佳¹⁾、藤後悦子²⁾、田所重紀³⁾
1) 東京未来大学モチベーション行動科学部、2) 東京未来大学こども心理学部、3) 札幌医科大学
- 05-2 薬物依存症に対する森田療法的な態度が奏功する可能性についての考察
○芦澤 健、浦田昇龍、菊地拓実、河田祐輔
資生会 千歳病院
- 05-3 青少年のネット依存・ゲーム障害における森田療法的介入について
中元康雄 幸地クリニック
- 05-4 40年に及ぶドクターショッピングから精神科入院を経て改善した顎顔面と口腔領域の身体症状症の回復過程
○石田 恵¹⁾²⁾、木村浩子³⁾
1) 口腔心療・心理室（上野）、2) 石田歯科クリニック、3) 東京医科歯科大学病院顎関節症外来

16:00~17:00

一般演題6

適応拡大②

座長：松浦 隆信（日本大学文理学部 心理学科）

- 06-1 森田療法的接近を行った同性愛患者の1例 — 性をどうとらえるか —
樋之口潤一郎 潤クリニック
- 06-2 森田療法的アプローチによる性的マイノリティの留学生の支援 — 「平等観」に注目することの重要性
趙 丹寧 埼玉大学留学生相談室
- 06-3 悪性腫瘍が再発・進行していく中で森田療法的助言を受けた一例
○半田航平¹⁾²⁾、館野 歩²⁾、布村明彦¹⁾²⁾、繁田雅弘²⁾
1) 東京慈恵会医科大学附属第三病院、2) 東京慈恵会医科大学精神医学講座
- 06-4 高齢介護者の認知症の妻が、夫の在宅看取りを行った際の森田理論を用いた精神的支援の1事例
○森木友紀¹⁾²⁾³⁾
1) NPO 法人生活の発見会 コスモス女性懇談会、2) 千里金蘭大学看護学部看護学科、
3) 大阪大学医学系研究科

12月2日(土)

第3会場

大学1号館6階講堂

9:00~12:00

International Symposium

Co-Chairs : **Toshihide Kuroki** (Kyushu University)

Ishu Ishiyama (University of British Columbia, CANADA)

Keynote Lecture

Holly Sugg	University of Exeter, UK
Mikiko Kubota	Hosei University & The Jikei University Center for Morita Therapy
Masahiro Minami	Simon Fraser University, CANADA

Designated Discussant

Lynn Alden	University of British Columbia, CANADA
Noriaki Azuma	Shonan Psychoeducation Counselling Room
Ayumu Tateno	The Jikei University School of Medicine
Masahiro Minami	Simon Fraser University, CANADA
Kei Nakamura	The Jikei University Center for Morita Therapy
Masafumi Mizuno	Tokyo Metropolitan Matsuzawa Hospital

15:00~16:00

一般演題7

瞑想・マインドフルネス

座長：太田大介（聖路加国際病院 リエゾンセンター 心療内科）

- 07-1 ネオ森田療法としての瞑想箱庭療法の実践—森田理論を体験的に理解する方略として—
大住 誠 大住心理相談室
- 07-2 ネオ森田療法としての瞑想箱庭療法による自閉症スペクトラム障害への心理的援助
郡司惇史 医療法人新久会 新泉こころのクリニック
- 07-3 精神科クリニックにおいて森田療法アプローチを行った一症例～瞑想箱庭療法において～
朝倉 新 新泉こころのクリニック
- 07-4 森田療法からみたマインドフルネスストレス低減法 (MBSR) の有用性
板村論子 ピュシス統合医療クリニック

座長：金子 咲（東京慈恵会医科大学附属第三病院 精神神経科・同大学 森田療法センター／
東京慈恵会医科大学 精神医学講座）

- 08-1 精神科病院の入院患者に対する『不安との付き合い方』としての森田療法のプログラムの導入の意義及び有効性の検証
○立岡みちる、木崎英介、吉村理穂、菊池香菜子、森島亜紀
医療法人財団厚生協会大泉病院
- 08-2 難治の強迫性障害の患者に対する入院森田療法と退院後の森田療法の継続支援 グループホームとの連携した看護
○豊永市子¹⁾²⁾、渡邊直樹¹⁾²⁾、渡邊克雄¹⁾、佐藤 塁²⁾
1) メンタルホスピタルかまくら山、2) きらめきの家 障害者グループホーム
- 08-3 森田療法におけるグループ療法の効果 ～特に継続グループの意義について～
○比嘉千賀、須藤克利、岩渕彩加
ひがメンタルクリニック
- 08-4 日記に見られる臥褥から作業期初期までの体験に関する質的研究
○塩路理恵子¹⁾²⁾、金子 咲²⁾、半田航平²⁾、市川 光²⁾³⁾、谷井一夫²⁾、矢野勝治²⁾、布村明彦²⁾
1) 東京都立大学健康福祉学部、2) 東京慈恵会医科大学附属第三病院・同大学森田療法センター、
3) 光が丘診療所

12月3日(日)

第1会場

大学1号館 3階 講堂

9:00~10:00

一般演題9

理論②

座長：新村秀人（大正大学 心理社会学部 臨床心理学科）

- O9-1 巣鴨病院勤務時代の森田正馬と森田療法の誕生
○水野雅文¹⁾⁴⁾、松本裕史²⁾⁴⁾、松村堯明³⁾⁴⁾
1) 東京都立松沢病院、2) 祐天寺松本クリニック、3) 根岸病院、4) 東邦大学医学部精神神経医学講座
- O9-2 改訂版事実本位尺度作成の試みおよび森田療法における鍵概念間の関連性
亀岡晃佑 東北大学大学院教育学研究科
- O9-3 森田正馬の神経質理論に対する精神物理学の影響
○島崎勇人¹⁾²⁾、金子 咲¹⁾、半田航平¹⁾²⁾、矢野勝治¹⁾²⁾、布村明彦¹⁾²⁾、中村 敬¹⁾
1) 東京慈恵会医科大学附属第三病院精神神経科・同大学森田療法センター、
2) 東京慈恵会医科大学精神医学講座
- O9-4 脳科学者ポール・D・マクリーンの仮説と森田療法について
三好正幸 みよしレディースクリニック

10:00~10:45

一般演題10

インターネット、コンピューターの活用

座長：木崎英介（医療法人財団厚生協会 大泉病院）

- O10-1 回避的な傾向のある学生に対する遠隔相談を用いた森田療法的介入の一例
○平岡純太¹⁾²⁾、久保田幹子³⁾
1) 流山市役所 子ども家庭課、2) 医療法人 春乃会 あおきメンタルクリニック、
3) 法政大学 大学院 人間社会研究科
- O10-2 〈生活の発見会アプリ〉開発と使用状況
三好真人 常葉大学 教育学部
- O10-3 森田療法「的アプローチ」の特徴—計量テキスト分析を用いた検討—
齊藤翔悟 五島耳鼻科めまいクリニック

11:00~12:00

特別講演

座長：繁田雅弘（東京慈恵会医科大学 精神医学講座）

現代の精神科臨床における森田神経質の意義
牛島定信 市ヶ谷ひもろぎクリニック

13:20~13:50

日本森田療法学会奨励賞受賞記念講演

座長：中村 敬（東京慈恵会医科大学附属第三病院）

臨床疫学、思春期精神臨床と、森田療法のはざままで
中村充宏 しなのメンタルクリニック／横浜カメリアホスピタル

14:00~16:00

シンポジウム2

高齢者への心理社会的支援のヒント

座長：中村 敬（東京慈恵会医科大学 森田療法センター）
大石 智（北里大学医学部 精神科学）

- S2-1 高齢者の抑うつ・不安に対する森田療法 —ライフサイクルに応じたライフスタイルの修正—
橋本和幸 調布はしもとクリニック
- S2-2 高齢者の不眠に対する睡眠衛生指導
小曾根基裕 久留米大学 神経精神医学講座
- S2-3 高齢者の暮らしを支援する作業療法の視点 ～森田療法から学ぶこと～
竹原 敦 群馬パース大学 リハビリテーション学部 作業療法学科
- S2-4 認知症医療におけるコミュニケーション
大石 智 北里大学医学部 精神科学

17:00~18:00

市民公開講座

司会：石井洵平（東京慈恵会医科大学 精神医学講座）

老年期のメンタルヘルスと森田療法
繁田雅弘 東京慈恵会医科大学 精神医学講座

12月3日(日)

第2会場

大学1号館 5階 講堂

9:00~10:00

研修症例セッション

座長：青木万里（茨城キリスト教大学 生活科学部 心理福祉学科）

症例提示者

五十嵐瑞穂 横浜相原病院

10:05~10:50

一般演題11

うつ病

座長：品川俊一郎（東京慈恵会医科大学 精神医学講座）

O11-1 森田療法的アプローチが有効であった老年期うつ病慢性化症例
齋藤直巳 滋賀八幡病院

O11-2 森田グループへの参加を通して長引くうつ病が軽快した一事例
○岩淵彩加、須藤克利、比嘉千賀
ひがメンタルクリニック

O11-3 「興味と喜びの喪失」と森田療法～遷延うつ病、emotional blunting への「歩く森田療法」の可能性についての考察
○芦澤 健、浦田昇龍、菊地拓実、河田祐輔
資生会 千歳病院

12:10~13:10

ランチョンセミナー2

共催：エーザイ株式会社/バイオジェン・ジャパン株式会社

座長：布村明彦（東京慈恵会医科大学附属第三病院 精神神経科）

知っておきたいアルツハイマー病のこと—新薬の到来を迎えて—
笠貫 浩史 聖マリアンナ医科大学 神経精神科学

14:00~15:15

一般演題13

症例

座長：齋藤直巳（滋賀八幡病院 精神科）

O13-1 過去への探索の可能性 part II —虐待経験と自殺願望をもつクライアントが生みの欲望を発見するまでの面接過程—
小林美穂子 大通公園メンタルクリニック

O13-2 駆け出しサイコロジストの森田療法“事始め”
木村允郁 医療法人社団ほっとステーション 大通公園リワークオフィス

O13-3 森田療法的かわりかかわりが有効と考えられた眼瞼痙攣の2症例
渡辺徹也 ゴッククリニック 内科・神経内科・心療内科

O13-4 適応障害で離職後に姉妹の紹介で開始した若年女性との面談経過報告
○田邊千栄里¹⁾²⁾³⁾⁴⁾⁵⁾⁶⁾

1) 徳耀会心療内科クリニック、2) 上野の森クリニック、3) 森田療法オンラインカウンセリング、4) 新宿わかものハローワーク、5) 岡本記念財団東京無料カウンセリング、6) 生活の発見会

O13-5 現代の若手社員の特徴や価値観の変化と森田療法の可能性について
○渡辺志帆¹⁾、久保田幹子²⁾

1) 日本航空株式会社 人財本部 ウエルネス推進部、2) 法政大学大学院人間社会研究科

12月3日(日)

第3会場

大学1号館6階講堂

9:00~10:00

特別企画

医療現場と発見会の新たなつながりをめざして

司会：館野 歩（東京慈恵会医科大学 精神医学講座）

三宅 永 飯田橋メンタルクリニック院長／生活の発見会協力医

井上和行 生活の発見会 理事長

大瀧雅美 生活の発見会 練馬集談会

10:05~10:50

一般演題12

強迫

座長：久保田 幹子（法政大学 人間社会研究科 臨床心理学専攻）

O12-1 退職後に治そうとして強迫観念に苦しんだ高齢者に対する森田療法—メッセージ相談によりあるがままの態度を取れて改善した例—

我妻則明¹⁾²⁾

1) うららか相談室、2) 湘南心理教育相談室

O12-2 外来森田療法を実施され改善している自傷行為とネット依存症を併せ持つ思春期女性・強迫症の一例

○館野 歩、繁田雅弘

東京慈恵会医科大学精神医学講座

O12-3 強迫症状に対して逆説的な介入を行った事例

○鴨志田冴子¹⁾³⁾、若島孔文²⁾³⁾

1) 山形大学保健管理センター、2) 東北大学大学院教育学研究科、

3) NFBT カウンセリングオフィス仙台

14:00~15:00

一般演題14

理論・工夫

座長：岩木久満子（顕メンタルクリニック）

O14-1 動機づけ面接法と森田療法 ～リワーク導入面談編～

高澤祐介 大通公園メンタルクリニック・リワークオフィス

O14-2 森田療法における親しみやすいキャラクターの活用 ～マイカ君、アカエイさん、ベッキーちゃん～

○出利葉健太¹⁾²⁾、田所重紀²⁾

1) 砂川市立病院 精神科、2) 札幌医科大学神経精神医学講座

O14-3 作業や行動への肯定的評価をめぐる森田療法家の態度

尾形 茜 大通公園メンタルクリニック・リワークオフィス

O14-4 旧戦地における森田療法 第二部 ポスニア・ヘルツェゴビナ 第二章 現在のサラエボにおける、民族共存のための共同思索

○南 昌廣¹⁾、チュディッチ エドヴィン²⁾

1) サイモンフレーザー大学教育学部、2) ポスニア・ヘルツェゴビナ・UDIK